

<西区の滝> 男滝 - 明石川水系・伊川（二級河川） -

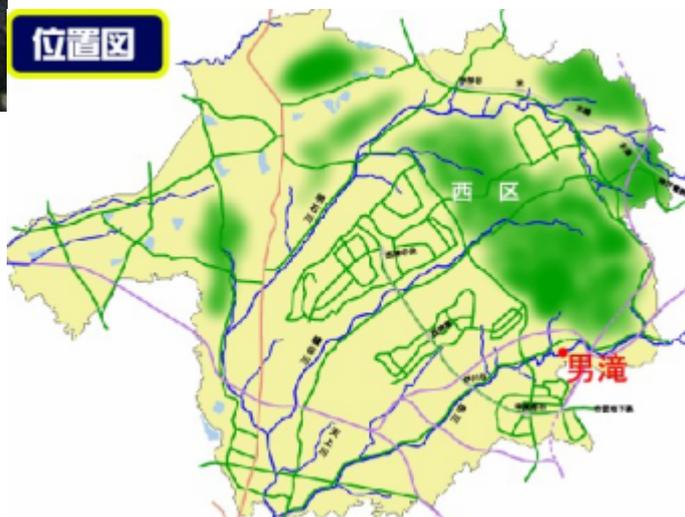
国宝の本堂を持つ太山寺。その脇に流れる伊川には、かつて数多くの滝があったようです。「男滝」は、保養センター・太山寺の横を通り過ぎて行くことしばし、太山寺トンネルが完成してからは余り使われなくなった旧道に抜ける道（車止めがされ、車で通ることはできません）を歩いて行くと、見ることができます。（途中、音だけが聞こえる滝もあります。）



高さは4 m程度ですが、少し上流にも小さい滝があり、水量もかなりあります。また、男滝をはさんだ対岸には磨崖仏（まがいぶつ）もあり、今も拝んでいる人がいるようです。



位置図



<一口メモ>

伊川は太山寺の「奥の院」に向かう道に沿って流れていますが、奥の院から川を遡る道はありません。

磨崖仏... 自然の丘陵の岩壁に彫刻された仏像。インド・中国に多いが、日本では臼杵（うすき）や大谷（おおや）のものが有名（広辞苑より）。